令和7年5月

桃山中学校ハッピー桃太郎だより

～ふるさとを愛し、夢の実現に向けて自ら学び続ける生徒の育成をめざして～

生徒が輝く運動会

校長　江藤弘康

前日の土砂降りの雨から一転して、当日は爽やかな風の吹く運動会日和となりました。

本校の運動会は、夏の猛暑を避けて、昨年度から5月開催としています。そのため、3年生と2年生は新しい学年と学級がスタートしてすぐに、1年生は中学校生活がスタートしてすぐに運動会の準備や練習に取りかかります。短い期間での練習のため演技種目も「各学年のクラス対抗リレー」「各学年の団体種目」「よさこい　なんば」に精選しています。

生徒たちは実行委員を中心に、スローガン「shining（シャイニング）」を意識して準備や練習に取り組みました。教職員は、生徒が運動会に主体的に取り組めるようにサポートしました。

本番では、バトンを一生懸命つなぐ姿や、頑張っている仲間を応援する姿、各学年・各学級の団結力を高め合う姿、遊び心あふれるパフォーマンスを楽しむ姿を見ることができました。運動会の最後を飾る全校生徒による「よさこい　なんば」は、凛々しい表情と連帯感のある動きから生徒たちに頼もしさを感じました。

ある地域の方からは「子どもたちの創意工夫がすてきですね。」と、ある保護者の方からは「校歌の声がここ数年でいちばん大きかったですよ。」と、ある小学校の校長先生からは「自分たちで創る中学生の力はすごいですね。」との言葉をいただきました。生徒の皆さんの輝きが、応援してくださった皆様の心を動かしていました。

生徒一人ひとりが役割を果たし、自分が輝き、仲間と輝き、桃山中学校全員で輝く、最高の運動会になったと思います。

誰もが「輝き」をもっています。生徒の皆さんも運動会で輝きを見せてくれました。この輝きを運動会で終わらせてはもったいないと思います。新年度は始まったばかりです。これからも自分の輝きを磨き続け、仲間との輝きや全校での輝きを大切にしながら、ともに成長していくことを願っています。

運動会にお越しくださった皆様やご協力くださった皆様に心から感謝申し上げます。

ありがとうございました。

全校生徒の「よさこい　なんば」

スローガン「shining」（シャイニング）